

IIJ技術研究所のランディ・ブッシュがインターネットの殿堂入り

2012年05月02日

株式会社インターネットイニシアティブ（IIJ）は、IIJ技術研究所の特別研究員ランディ・ブッシュ（Randy Bush）が、Internet Society（ISOC）の「The Internet Hall of Fame（インターネットの殿堂）」入りを果たしましたので、お知らせいたします。

The Internet Hall of Fameは、ISOCがインターネットの発展に多大な貢献をした人物を称える初めての賞で、4月23日（現地時間）にスイスのジュネーブで開催されたISOCのカンファレンスで発表されました。本賞は、「Pioneers Circle」、「Innovators」、「Global Connectors」の3つのカテゴリ別に世界で33名が受賞し、ランディ・ブッシュは、世界的なインターネット利用の発展に貢献した人々を称える「Global Connectors」に選ばれました。

ランディ・ブッシュはNetwork Startup Resource Center (NSRC)のファウンダーです。1988年にアフリカ南部の複数国間を結ぶネットワーク構築を技術支援するボランティア活動を行い、これが1992年から世界中の途上国におけるインターネット基盤構築を技術支援するNSRCの活動に発展しました。NSRCの活動は、現地の技術者によるインターネット基盤の構築とその自律的発展を支援することに重点が置かれ、インターネットで人を繋ぐことで地域の国際化と社会発展に寄与してきました。ランディ・ブッシュは現在、IIJ技術研究所でインターネットのルーティング及びセキュリティの研究に従事しています。

IIJは、ランディ・ブッシュの功績を称えるとともに、引き続き国際的なインターネットの発展を支援してまいります。詳細は、以下をご参照ください。

- [ISOCの発表](#)
- [ランディ・ブッシュの受賞について](#)
- [ランディ・ブッシュの研究活動ご紹介](#)

以上